

第11回「左手のアーカイブ」コンサート ～室内楽の演奏会～

室内楽と新しい古典

# 左手ピアノの室内楽

3月4日(土) 2017年 14時開演(13時半開場)

東京文化会館・小ホール

JR 上野駅 公園口 徒歩1分



チナイメケオ

## 智内威雄

「左手のアーカイブ」プロジェクト代表

### ■ 予定演目

#### 前半: 左手ピアノのソロ

左手のピアノ音楽史編纂プロジェクト「バッハ・小プレリュード曲集」より  
石川潤「左手のための24の前奏曲とフーガ」より  
斎藤友子「バッハ編曲集」より  
スクリャーピン「前奏曲と夜想曲」  
ジャン・デュベ(第10回コンサートのゲスト奏者)「光のような表情」

#### 後半: 左手ピアノの室内楽

コルンゴールド「左手のための組曲」

- 第一番: 前奏曲とフーガ
- 第二番: ワルツ
- 第三番: 奇妙な様子
- 第四番: 歌
- 第五番: ロンド・フィナーレ

ピアノ: 智内威雄

第一バイオリン: 渡辺美穂

第二バイオリン: 藤村政芳

チェロ: 門脇大樹

※演目は演奏者の都合により変更になる場合があります。予めご了承ください。

### ■ チケット代金(税込): 全席自由席

前売り券: 一般席 3000円、ペア席 5500円(2枚券)  
学生席 2000円

当日券: 一般席 3500円

(※障害者手帳をお持ちの方・前売り 1500円)

### ■ チケット購入先:

#### ▶ カンフェティ・チケットセンター

0120-240-540 (フリーダイヤル)

発券手数料: 無料 (<http://confetti-web.com/>)

#### ▶ 東京文化会館

電話番号: 03-5685-0650

発券手数料: 文化会館の規定に準じます。 (<http://www.t-bunka.jp/ticket/>)

#### ▶ 「左手のアーカイブ」プロジェクト事務局

電話番号: 090-6047-3005

メールアドレス: [info@lefthandpianomusic.org](mailto:info@lefthandpianomusic.org)

発券手数料: 200円

※氏名、住所、電話番号、希望枚数をご連絡ください。

### コンサートへのお問い合わせ:

「左手のアーカイブ」プロジェクト事務局

090-6047-3005、[info@lefthandpianomusic.org](mailto:info@lefthandpianomusic.org)

※未就学児の入場は「左手のアーカイブ」プロジェクト事務局にご相談ください。

主催: 「左手のアーカイブ」プロジェクト

助成: 公益財団法人朝日新聞文化財団



第1バイオリン: 渡辺美穂

元大阪フィルハーモニー交響楽団  
コンサートマスター



第2バイオリン: 藤村政芳

東京フィルハーモニー交響楽団  
首席奏者



チェロ: 門脇大樹

神奈川フィルハーモニー管弦楽団  
首席奏者

「左手のアーカイブ」プロジェクトとは ([www.lefthandpianomusic.jp](http://www.lefthandpianomusic.jp))

「左手のアーカイブ」プロジェクトの目的は、左手のピアノ作品という忘れ去られてしまった貴重な音楽作品の発掘・復興をする事にあります。潜在的に相当数にのぼるといわれる右手にハンディキャップをもつ演奏家に、音楽を続けるひとつの道を示したいと思えます。また、左手の訓練を重視したい演奏家にとって、この上なく有効な教材となることでしょう。そしてなにより、リスナー、オーディエンス、音楽愛好家の皆様に向けて、左手だけで演奏される音楽のもつ豊かさを広く伝えることができれば、これに勝る喜びはありません。皆様のご支援を心よりお願い申し上げます。プロジェクト代表: 智内威雄



# 第11回「左手のアーカイブ」コンサート

出演：左手のピアニスト・智内威雄（ちない・たけお）

アクセス：東京文化会館（小ホール）

〒110-0007 東京都台東区上野公園 5-45



東京音楽大学卒業後、イタリア・ミラノ、ドイツ・ハノーバーにて研鑽を積む。留学中の01年に局所性ジストニアが発症しリハビリを行なう。03年より左手のピアニストとして活動を始める。その卓越した演奏技術と深遠なる表現力で、左手のピアノ音楽の新境地を切り開き、古典作品の発掘や、現代作曲家への作品委嘱などを行なう芸術プロジェクトを立ち上げる。その傍ら教育福祉方面にも力をいれ、教材作りやワークショップの開催など習熟過程の研究プロジェクトを開始する。16年には芸術振興事業と、教育福祉事業を行なう（社）ワンハンドピアノミュージックを設立し代表理事に就任する。07年に関西テレビ、13年にNHK制作によるドキュメンタリー番組が放送される。その他、新聞、ラジオ、テレビ等、各種メディアで特集が組まれる。



■JR上野駅  
公園口より徒歩1分

■東京メトロ上野駅  
7番出口

■京成上野駅  
正面口

※ご来場は電車等の公共交通機関をお勧めします。

## 第1バイオリン：渡辺美穂（わたなべ みほ）



3歳よりヴァイオリンを始め、林茂子、故・久保田良作、故・ゲルハルト=ボッセ、ジェラール=ブーレ、澤和樹の各氏に師事する。東京藝術大学の附属高等学校、大学、大学院と進学しアカンサス音楽賞を受賞。東京フィルハーモニー交響楽団のセカンドヴァイオリンフォアシュベラー、その後大阪フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスターを務めた。現在はソロ、室内楽の活動を積極的に展開している。

## 第2バイオリン：藤村政芳（ふじむら まさよし）



5歳よりヴァイオリンを始める。土方恭之氏に師事。第四回STV青少年音楽コンクールで最優秀賞を受賞。東京藝術大学にて浦川宜也、ベラ・カトーナ両氏に師事。新日本フィルハーモニー交響楽団在団中に「KISA Quartet」を結成し、アマデウスカルテットに師事。同室内楽団で大阪国際室内楽コンクール入賞。同交響楽団を退団後に、東京フィルハーモニー交響楽団首席奏者として活動。その他にも室内楽、ソロ、そして後進の指導にも力を入れる。

## チェロ：門脇大樹（かどわき ひろき）



東京藝術大学の付属高等学校、同大学、同大学院を卒業する。その後イタリア、オランダにて研鑽を積む。ロリンマゼール指揮シンフォニカ・トスカニーニのベートーヴェン全曲演奏会に参加。フィルハーモニカ・イタリアーナのオペラフェスティバルでは首席をつとめる。今までに日本音楽コンクールをはじめ数々のコンクールに入賞受賞を重ねる。現在、東京音楽大学伴奏科非常勤講師、神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席奏者として活躍する。

## 「左手のアーカイブ」プロジェクトの活動について

「左手のアーカイブ」プロジェクトは、2010年、現在も左手のみによる演奏活動を続けるピアニスト・智内威雄が中心となり発足しました。その目的は、左手のためのピアノ作品という忘れ去られてしまった貴重な音楽作品の発掘・復興と、左手を主とする片手演奏の認知向上と普及振興にあります。以下の2点を主要な活動として位置づけています。

- 1) 埋もれてしまった歴史的名曲の録音・映像の作品化を通して、近代音楽史の発掘を行います。
- 2) 中級・上級者のための新曲・編曲など、委嘱作品を含む楽曲楽譜の作成を通して左手演奏の新たな魅力を伝えます。

そして2014年には「左手のアーカイブ」プロジェクトが養ってきた片手のピアノ演奏のためのノウハウを元に、ワンハンド・ピアノレッスンが発足しました。より身近に片手のピアノ演奏の魅力を知っていただく普及活動です。ワンハンド・ピアノレッスンでは、以下の2点を主要な活動として位置づけています。

- 1) 幼児や高齢者を含む、より広い層への片手のピアノ演奏のための音楽指導を行います。
- 2) 主に入門・初級のための楽譜、新曲、編曲などの委嘱楽譜を含む教材の作成をします。

現在「左手のアーカイブ」が主催するイベントとしては、「左手のアーカイブコンサート」と「ワンハンド・ピアノフェスタ!」の2つがあります。「左手のアーカイブコンサート」は、第一線で活動するピアニストによる左手演奏のライブ演奏を通して、左手演奏の魅力を知っていただくコンサートイベントであり、「左手のアーカイブ」の活動報告等メッセージをお伝えしつつ、支援者の皆様との交流を図る場として機能しています。「ワンハンド・ピアノフェスタ!」は、2013年より始めた、公開レッスン、発表会、講義を含む、いわゆるワークショップ形式の交流イベントです。ここでは左手のみならず、片手演奏に親しむ者同士の交流と、演奏発表の場を提供します。

この優れた音楽分野を世に広く知らせると同時に、潜在的に相当数にのぼるといわれる右手にハンディキャップをもつ演奏家に、音楽を続けるひとつの道を示したいという智内威雄の強い願いから始まった「左手のアーカイブ」プロジェクトは、さらに幅広い層の人々へ向けて、そして次の世代へとバトンを手渡すことを視野に入れた活動を展開しています。

※「左手のアーカイブ」プロジェクトは、皆様からの募金で運営しています。  
一口1500円の募金をいただいた方にはCDを差し上げます。当日会場でも受け付けています。

「左手のアーカイブ」プロジェクトのサイト

<http://lefthandpianomusic.jp> (日本語)、<http://lefthandpianomusic.org> (English)